

任意継続被保険者
特例退職被保険者 のみなさまへ

「マイナンバー（個人番号）」が届きます

平成28年1月から番号制度が始まります。そこで、平成27年10月から順次、「通知カード」がお住まいの市区町村から郵送され、国民一人ひとりに固有のマイナンバー（個人番号）があなたに通知されます。

平成29年1月から、各種の健康保険の手続きのとき、マイナンバーを記入することになりますので、届いた通知カードは大切に保管しておいて下さい。また、マイナンバーを利用する事務に備え、平成28年中にみなさまとご家族のマイナンバーを提出していただく予定です。提出していただく時期と方法は決まり次第あらためてお知らせいたします。



通知カードのイメージ

個人番号	〇〇〇・・・・〇〇〇
氏名	番号花子
住所	△県〇市□町1-1-1
生年月日	〇年□月△日
性別	女

健康保険や
年金、税金、雇用保険等
の手続きで必要になります

1

マイナンバーは今後どう使うの？

平成29年1月から、健康保険の各種申請書や届出書等にマイナンバーを記入する必要があります。また、マイナンバーは健康保険だけでなく、年金や雇用保険、税金等、番号法やその他の法律、条令で定められた手続きで、共通で使うことになります。

※健康保険以外の開始時期は制度によって異なります

通知カードは、これらの手続きでマイナンバーを記載する際、ご自分の番号を確かめるためにお使いください。また、手続きをする窓口等でマイナンバーを確認するために通知カードの提示が求められますので、手続きの際は必ずお持ちください。郵送の場合は写しを提出する必要があります。

※通知カードのほか、平成28年1月以降、個人番号カードも希望により交付を受けることができます。このカードにもマイナンバーが記載されます。さらに、希望すれば、マイナンバーが記載された住民票が交付されます

※被保険者証にはマイナンバーは記載されません

2 平成29年1月から 個人番号欄にあなたのマイナンバーを記入してください

平成29年1月から、被保険者資格取得の申請書、被扶養者の届出、療養費の支給申請、限度額適用認定の申請等、各種申請書・届出書の様式に個人番号欄が設けられる予定です。

※平成27年3月時点の厚生労働省省令改正（案）に基づく

マイナンバーは皆さまの手続きを確実にかつ早期に進めるために必要な事項ですので、ご自分のマイナンバーを必ず記入して下さい。

変更前の届出・申請用紙

個人番号記入欄無し

変更後の届出・申請用紙

個人番号記入欄有り

通知カード

個人番号 ○○○……○○○

氏 名 番号花子
住 所 △県○市□町1-1-1
生年月日 ○年□月△日
性 別 女

※通知カードのほか、個人番号カードや住民票でも確認できます

3 番号制度とは？

- ・ 社会保障・税番号制度（内閣官房）のホームページをご覧ください。
ホームページ内にあるFAQ（よくある質問）もご活用ください。
<http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/bangoseido/>
- ・ 市区町村ごとの郵便局への通知カード差出し状況の確認については、
地方公共団体情報システム機構（J-LIS）の個人番号カード総合サイト
<https://www.kojinbango-card.go.jp/>

問い合わせ先

出版健康保険組合 企画部 企画課 ☎ 03-3292-5009
大阪支部 業務課 ☎ 06-6944-4300

